

防犯・防災だより

令和8年10月1日発行

博要住民自治協議会防災部
博要地区市民センター内

“いざ”というときに役立つ

防災 クイズ



災害は、いつ起こるかわかりません。いざというときの行動をクイズ形式で掲載しています。簡単な問題ですので頭の体操にいかがですか？裏面に解答があります。

1

災害が起きた時、家族と合流するためにすると良いことはなんですか？

- ①あらかじめ決めておいた集合場所に行く
②電話をかける ③危険を冒してでも自宅に戻る

2

非常持ち出し袋(リュック)の中に重い物を入れる場合、どのあたりに入ると良いでしょうか？

- ①上 ②真ん中 ③下

3

地震で避難する時、火災予防のためにするべきことはなんですか？

- ①ブレーカーを落とす ②電化製品のコンセントを全て抜いて回る ③何もしなくて良い



4

自宅内に貼っておくと避難時に役立つものはなんですか？

- ①絆創膏 ②ガムテープ ③蓄光テープ

5

トイレに入っている時に地震が来た場合、どうしたら良いのでしょうか？

- ①ドアを開けて待機
②ドアを閉めたまま待機 ③急いで飛び出す

6

屋外に居る時に雷が鳴りました。この時に、とってはいけない行動はなんですか？

- ①木の下に移動 ②車の中に入る ③近くのお店に入る



7

非常持ち出し袋はどこに置いておくのが良いでしょうか？

- ①押し入れの奥 ②床下収納 ③リビング



解答

1

1. あらかじめ決めておいた集合場所に行く

災害時は、電話やメールが繋がりにくくなる可能性があります。各携帯電話会社が整備している「災害伝言サービス」を活用するのもおすすめです。日頃から使い方を確認しておきましょう。

2

1. 上

重い荷物と軽い荷物を重ねて運ぶ場合、重い荷物を上にした方が軽く感じられます。重い物は上の背中側に、軽い物は下の外側に入れるようにすると重さは同じなのに少し軽く感じられるようになります。

3

1. ブレーカーを落とす

避難時には停電していても、通電した際に家電が元で火災が発生するケースもあります。ブレーカーを落とし、速やかに避難に移った方が安全です。

4

3. 蓄光テープ

部屋の出入り口や廊下、ドアノブの周りなどに蓄光シールを貼っておくと停電になった際の目印となって避難時に役立ちます。

5

1. ドアを開けて待機

トイレの中は落下物の危険も少ない場所であるため、急いで飛び出さないようにしましょう。
ドアが開かなくなって閉じ込められるのを防ぐためにも、揺れを感じたらドアを開けて少し待つのがおすすめです。

6

1. 木の下に移動する

雷が鳴っている時は、木の下に移動してはいけません。背が高い木の傍は、落雷によって感電する危険があります。山にいる時に雷が鳴った場合、木から4m程離れてしゃがむように低い姿勢を取りましょう。

7

3. リビング

非常持ち出し袋は、緊急時にすぐに手に取ることができる場所に置いておきましょう。
寝室や玄関などもおすすめです。
押し入れなどに入れていると、災害状況によっては取り出すことができなくなるケースも考えられます。

いかがだったでしょうか？
わかっているような質問でしたがいくつ正解したでしょうか？
この機会に身近な防災について今一度見直しましょう。